

**1月13日 の海外相場**

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Dec)	Platinum (Oct)	Palladium (Dec)
Open	4,529.1	80.505	2,299.9	1,880.0
High	4,640.5	86.340	2,408.7	1,974.0
Low	4,520.8	79.900	2,286.9	1,869.5
Settlement	4,614.7	85.091	2,380.6	1,939.3
Change	113.8	5.750	83.9	69.1
EFP	\$8.00	\$12.00	-\$10.00	\$0.00
				\$50.00
				\$65.00

**Fixing Prices**

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	4,582.80	4,623.05
Silver	85.820	-
Platinum	2,345.00	238.00
Palladium	1,829.00	1,883.00

**コメント**
**Precious Metal**

金：横ばい、銀：上昇、プラチナ：小幅上昇、パラジウム：小幅上昇

貴金属相場全体は高値圏での不安定な値動きが続いた。米経済指標では、12月米コアCPI（前月比）は市場予想0.3%に対し結果0.2%と下振れし、インフレ鈍化を改めて示す内容となった。これを受けて年内利下げの確率が高まったとの見方は強まつ一方、ドルは全般安にはならず、ドル指数は上昇した。金は米インフレ指標の下振れを受けて一時に買いが入ったものの、ドル高の進行や指数リバランスを意識した売りに押され、上昇一服となった。金緩和期待を背景とした中長期の強気材料を残しつつ、短期的には過熱感と需給要因から値動きが荒くなっている。また、商品インデックスの年次リバランスも、金・銀だけでなくプラチナやパラジウムを含む貴金属全体の短期的な重しとなった。

**FX**

ドル円：上昇 ユーロドル：下落

ドル円は円安が進行し、一時159.19円（2024年7月以来の円安水準）まで上昇した。材料は米国要因よりも国内政治要因が大きく、高市首相が通常国会冒頭で衆院解散に踏み切る意向との報道が続いたことで、財政拡張への思惑や不透明感が意識された。ユーロドルはドル高の流れに押され、1.16台半ばへ弱含んだ。

ドル円：159.14 ユーロドル：1.1642

**1月12日 週の経済指標一覧**

	01/12 (月)	01/13 (火)	01/14 (水)	01/15 (木)	01/16 (金)
USA		アメリカ・消費者物価指数 (CPI) 12月 [前月比]	アメリカ・新築住宅販売件数 09月	アメリカ・中古住宅販売件数 12月	アメリカ・新築住宅販売件数 12月
	前	予	前 - 予 0.4%	前 80.0万件 予 71.0万件	前 413万件 予 428万件
				前 - 10.2 (-8.8) 予 -3.0	前 0.2% 予 0.2%
	前	予	前 予	前 --- 予 71.7万件	アメリカ・フィラデルフィア連銀景況指数 01月
					アメリカ・鉱工業生産指数 12月 [前月比]
	前	予	前 予	前 0.0% 予 0.4%	アメリカ・鉱工業生産指数 12月 [設備稼働率]
Asia			アメリカ・小売売上高 11月 [前月比]		
	前	予	前 予	前 -2513億ドル 予 -	前 76.0% 予 76.0%
				前 予	前 予
	前	予	前 予	前 予	前 予
Europe				前 予	前 予
	前	予	前 予	前 予	前 予
				前 予	前 予
	前	予	前 予	前 予	前 予

Source: みんかぶ

**COMEX/NYMEX 投機的建玉**

2026/1/6	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	32.6	414.0	2,611.8	1,302.6
Short	6.5	160.8	1,408.6	879.3
Net	26.0	253.2	1,203.3	423.3
Change	-0.7	6.2	11.9	80.7

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。